

アルサグループ脱炭素への取り組み

株式会社アルサホールディングス
サステナビリティ推進室
毛利明光



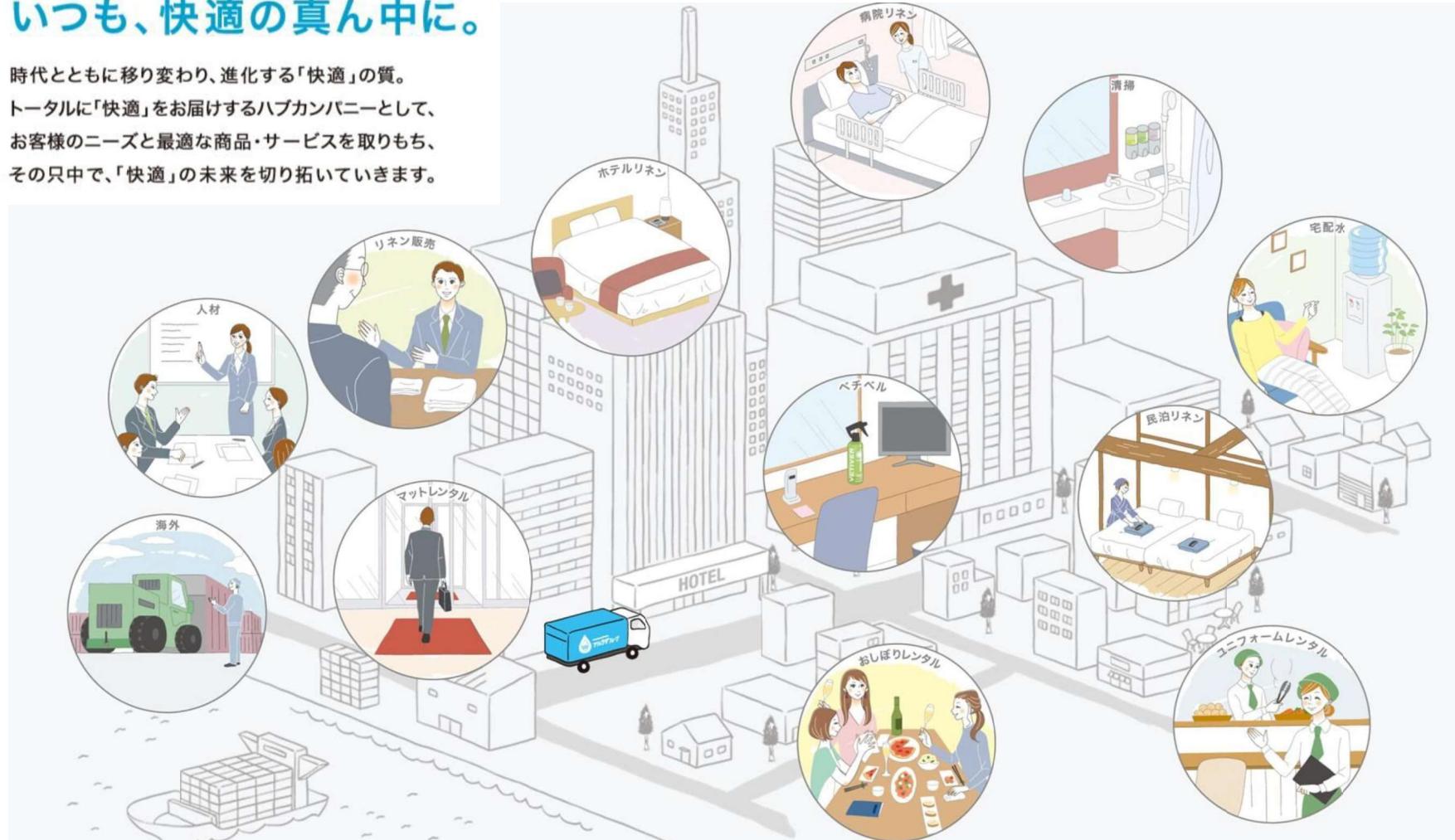
Group Concept

グループ コンセプト

いつも、快適の真ん中に。

時代とともに移り変わり、進化する「快適」の質。
トータルに「快適」をお届けするハブカンパニーとして、
お客様のニーズと最適な商品・サービスを取りもち、
その只中で、「快適」の未来を切り拓いていきます。

アルサグループは、人々の暮らしの“快適”をお届けし、
時代とともに「“快適”をアップデート」する企業グループです。



アルサグループの取引先様の一例



THE RITZ-CARLTON

GRAND | HYATT™

The New Otani
ニューオータニホテルズ

Hotel Okura
FUKUOKA


Hilton
FUKUOKA SEA HAWK


RIHGA ROYAL HOTELS



ANA

なだ万
NADA MAN

Wolfgang Puck

中華料理
ハセンカク
CHINESE RESTAURANT
HASENKAKU

珈琲所
コメジ珈琲店

FUKUOKA
 PayPay Dome

FT 福岡トヨタ

博多 華味鳥
はなみどり

KidZania
Fukuoka

西日本最大級の総合リネンサプライグループ[®]

Group Company

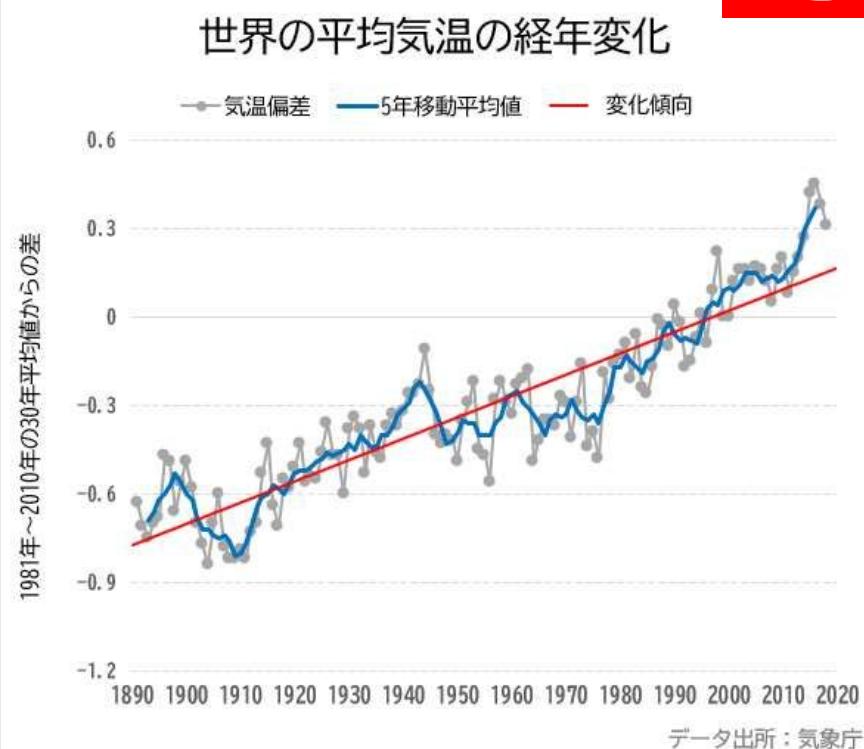
グループ会社



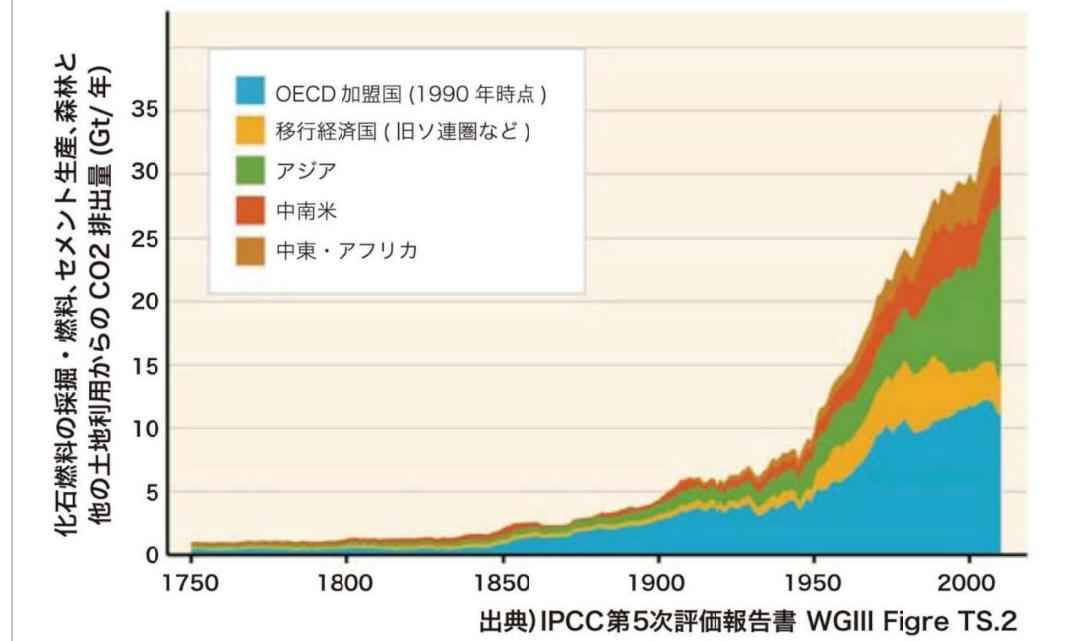
地球環境の急激な変化による事業リスク

環境問題への対処が待ったなしの状況。これらの問題により、
脱炭素社会の実現が急務であることが分かる。

地球温暖化



世界のCO₂排出量 (燃料、セメント、フレアおよび林業・土地利用起源)



アルサグループは環境経営へシフト

世界一エシカルなリネンサプライ企業を目指して—

<ビジョン>

私たちのサービスや商品の流通を通して、利用者と一緒に地球環境を改善し、未来の子どもたちのために環境問題のない世界を実現する。

<ミッション>

世の中のサービスを持続・循環・再生可能なものにし、誰もが簡単に利用でき、自動的に環境貢献できる仕組みをつくる。

<バリュー（価値・判断基準）>

- ・持続可能であること
- ・循環可能であること
- ・再生可能であること

サステナビリティ推進室
の新設によるメッセージより

旧クリーニング店舗（～2021年9月）



ミサキ店



住吉店

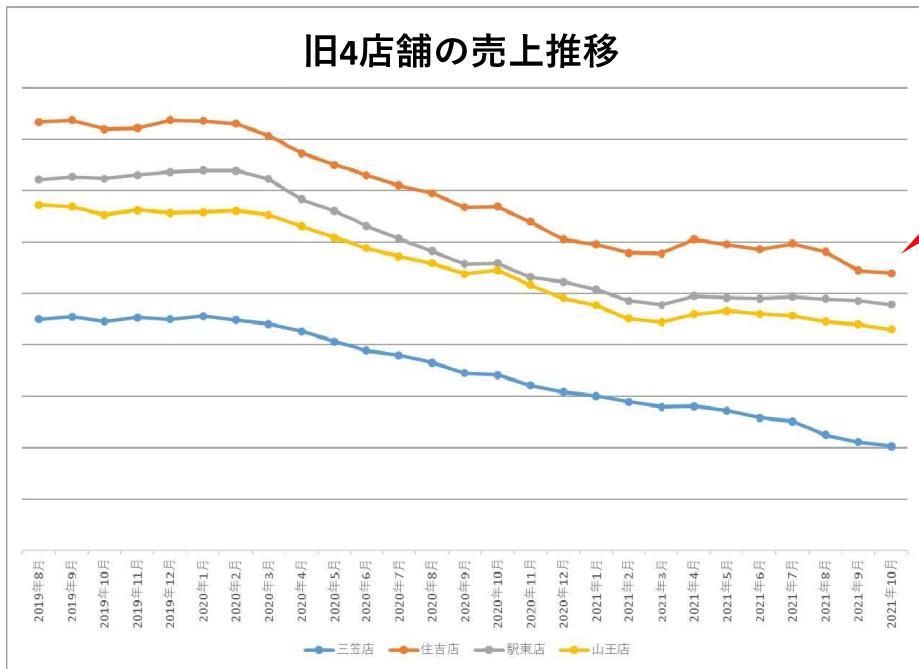


博多駅東店



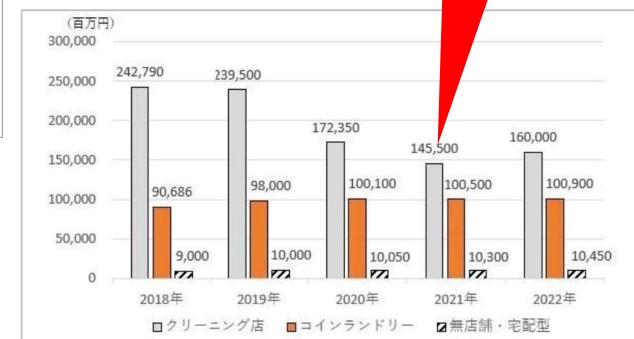
山王公園店

コロナ禍の影響で売上が激減



コロナ前比
30～40%減少

国内クリーニング関連市場推移



出典：株式会社矢野経済研究所

事業撤退？？



新Concept
ゼロ・ウェイスト
&
サステナブル

新しいクリーニングブランドの誕生

100%植物性の洗剤による自然派クリーニング店



Solairo
Cleaning Factory

そらいろクリーニングファクトリー



未来の子どもたちのために環境改善に取り組むブランドとして、
コロナ禍の中、2021年10月に誕生。

Solairo Cleaning Factory店舗イメージ



三笠店（福岡市博多区）の様子



生まれ変わった4店舗



三笠店



住吉店



博多駅東店



山王公園店

環境改善への取り組み①

100%植物性の洗剤によるクリーニング

工場では、石油系の合成界面活性剤を使用せず、100%植物性（ココナッツ由来）の洗たく洗剤を使用することで、**工業排水の改善、人体の健康面に配慮**しています。



環境改善への取り組み②

オリジナル洗剤類を店頭で量り売り

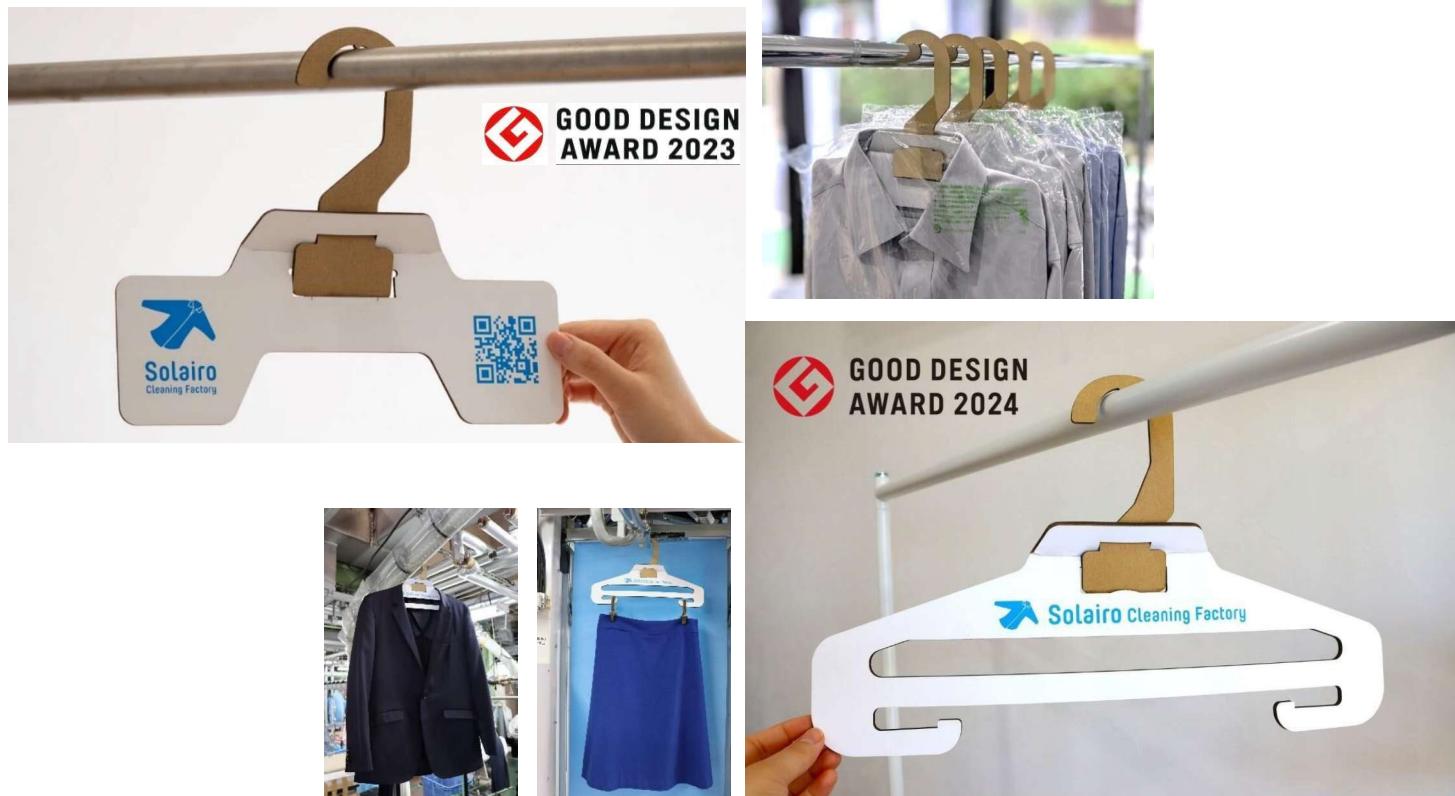
プラスチック容器の削減、家庭排水の改善のため、洗たく洗剤、柔軟剤、粉洗剤等を量り売りし、**脱使い捨てプラスチック生活を提案**をしています。



環境改善への取り組み③

日本初となる段ボールハンガーを開発＆導入

業務用としては日本初となる「段ボールハンガー」を開発。2022年11月から店頭で使用をスタート。福岡県内の段ボール会社様と共同開発し、共同特許も取得。使用後は店頭回収し、リユース→リサイクルでゼロ・ウェイストに。



環境改善への取り組み④

日本初となるビニールカバー回収＆水平リサイクル

業界では日本初となる「ビニールカバー回収＆水平リサイクル」を実施中。

2022年7月から福岡県との共同事業として開始。回収したビニールの再ビニール化を実現。



「Solairo Cleaning Factory」のサステナブルな仕組み

博多工場内の様子



段ボールハンガーをセット

包装機の中へ

包装完了

クリーニング完了

リユースor
リサイクルへ

サステナブルな循環

段ボールハンガー&
ビニールは水平リサイクル



ハンガーやビニールを店舗回収

お客様のご自宅へ



店舗へ

「Solairo Cleaning Factory」のプラスチック削減量

1. 洗剤類の量り売り

累計120kgのプラ容器削減

(@100g × 1000回)

2. 段ボールハンガー

年間1500kgのプラハンガー削減

(全国のプラハンガーの年間製造量は約7,427t)

3. ビニールカバーの水平リサイクル

年間500kgのプラ包装削減

(年間使用量1.3t－再生時の約4割のバージン材分、理論値)

環境保全団体への支援＆活動



売上
の一部を
寄附



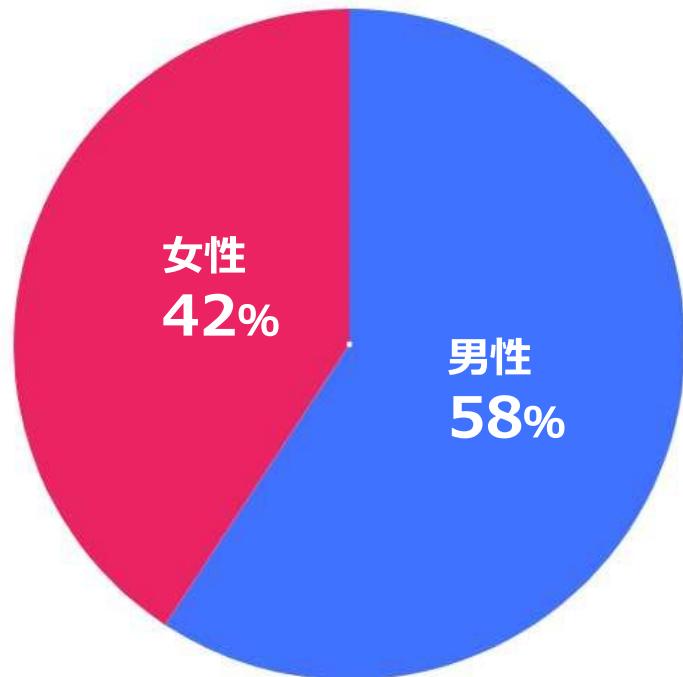
環境保全団体様へ寄付
&
ビーチクリーンアップ活動



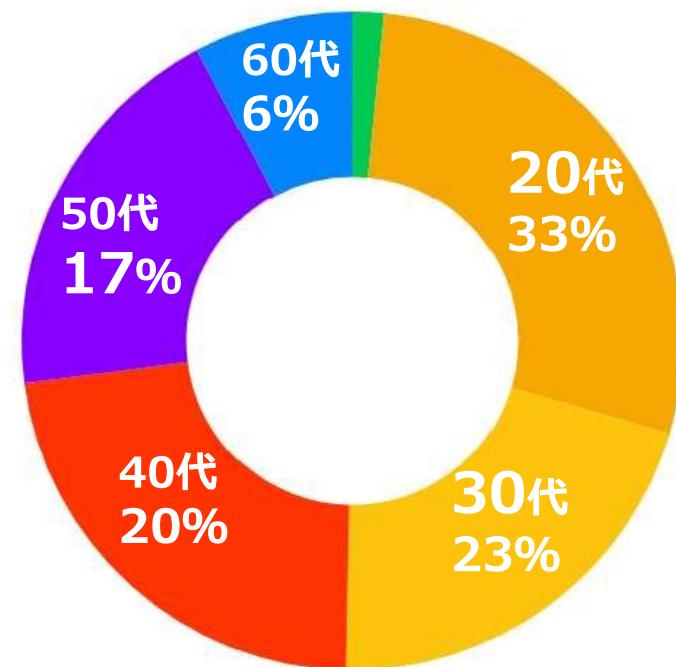
寄附先の環境保全団体とのビーチクリーン実施の様子

お客様の属性

男女比率



年齢別シェア



※2026年1月1日現在

売上の傾向（経済的効果）



出典: 株式会社矢野経済研究所

21

メディア掲載実績



■テレビ西日本「記者のチカラ」2022/8/29
ビニールカバー回収



■RKB毎日放送「タダイマ！」2022/4/6
自然派洗剤 & 量り売り洗剤



■毎日新聞 2022/11/27 段ボールハンガー



■NHKニュース 2022/11/5
段ボールハンガー

ワークショップ実績

キッザニア福岡『福岡ドリームフェスティバル2024』
「世界に一つだけの段ボールハンガーをつくろう！」



実施日：2024年1月27日
場所：九州大学大橋キャンパス
参加者数：96人（対象：小学生）



Solairoの今後の取り組み

【量り売りの課題を解決するリユースボトル開発（クラファン予定）】



令和7年7月16日
循環型社会推進課
直 通: 092-643-3371
内 線: 3492
担当者: 山下

プラスチック代替製品の開発プロジェクトを採択!
～量り売り洗剤のシリコーン製容器を開発～

プラスチックごみ削減のためには、プラスチック製品の使用削減に加え、石油由来プラスチックから代替素材への転換を進めることができます。代替素材を使用した製品は、まだ種類が少なく、十分に普及が進んでいない状況であるため、県では新たなプラスチック代替製品の開発を支援する補助制度を令和6年度から実施しています。

このたび、応募のあった事業計画について審査を行った結果、令和7年度交付対象事業として1件を採択しましたのでお知らせします。

1 交付対象事業

交付決定事業者	事業計画名	事業の概要
株式会社アルサー(福岡市)	コンパクトに持ち運べるプラチナシリコーン製洗剤ボトルの開発	シリコーンゴム ^① を素材とした、コンパクトに持ち運べる洗剤類の量り売り ^② 専用容器の開発

※1 シリコーンゴムは、耐熱性・耐寒性・耐薬品性に優れており、ひび割れや硬化などの劣化が起きにくい特徴があります。
※2 量り売りは必要な量を持込んだ容器で購入できることから、洗剤類の詰替容器などプラスチックごみを含む廃棄物の削減に繋がります。

2 福岡県先進的プラスチック代替製品開発支援補助制度について
開発する製品の素材や種類において従来にない工夫がある等、先進的なプラスチック代替製品の開発事業に補助を行うもの。
詳細は、別添資料及び県ホームページをご確認ください。
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/pa-product.html>

○対象製品
次のような素材を使用し、石油由来プラスチックの使用を減らすことできる製品。(プラスチック代替品として紹介)
①プラスチック以外の素材(紙や植物、天然鉱石など)
②再生プラスチック
③バイオマスプラスチック^③と生分解性プラスチック
※ 植物などの再生可能な有機資源を原料として作られたプラスチック

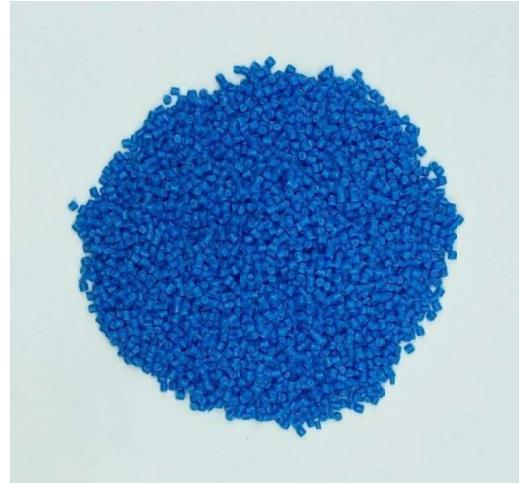
QRコード
県HP

その他のアルサグループの脱炭素への取り組み：事例①

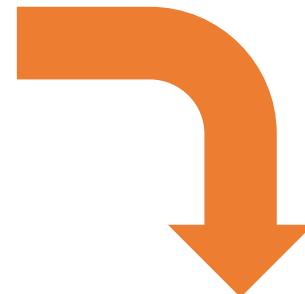
ウォーターサーバーのボトルキャップをマテリアルリサイクルへ



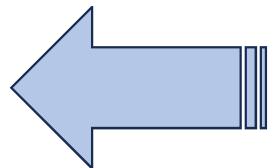
【廃棄量】
5 トン/年



2022年～
100%ポリエチレンのペレットに
変容させ、マテリアルリサイクルへ



資材販売で得られた収益の
全額を海洋保全団体へ寄付
&ビーチクリーン活動へ



その他のアルサグループの脱炭素への取り組み：事例②

国内にはまだ無い環境配慮型のオリジナルマットを開発し、脱炭素社会の実現に貢献。

Concept

環境配慮

ECO

マット製品

MAT

日本初！



その他のアルサグループの脱炭素への取り組み：事例②

廃棄された漁網や廃棄カーペット等から再生されたナイロン素材を使用したマット。

従来のナイロン製
レンタルマット



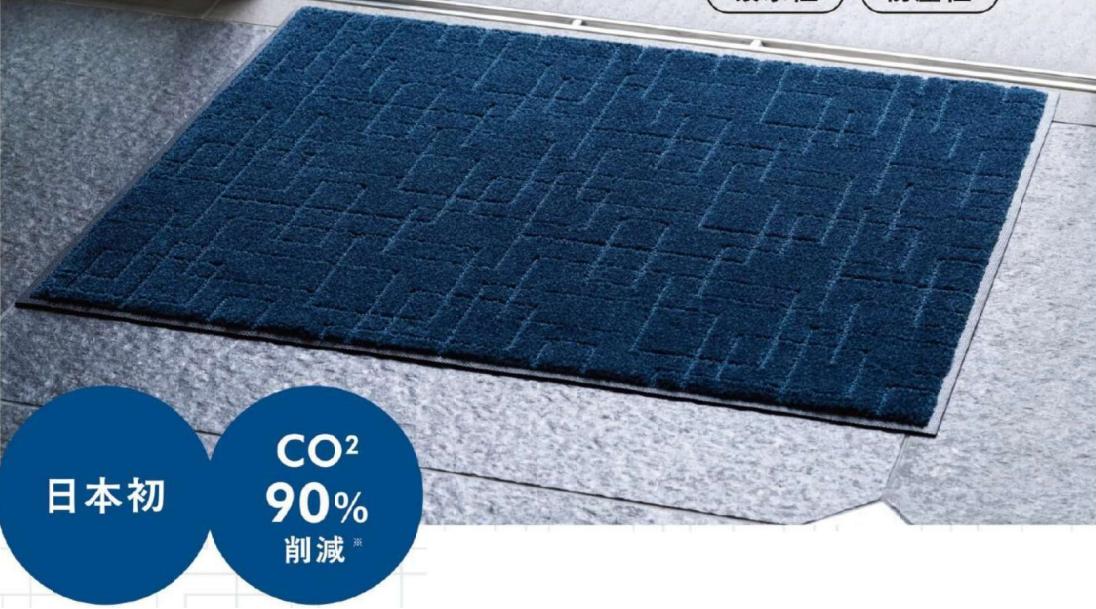
【現状のレンタルマットの課題】
石油から精製されるナイロン素材で製造
されており、環境負荷が高い。

環境配慮型
レンタルマット

ecomma

ecomma(エコマ)は、100%再生ナイロン
のECONYL®(エコニール)を使用したアルサの
オリジナルマットです。

吸水性 防塵性



その他のアルサグループの脱炭素への取り組み：事例②

再生ナイロン「エコニール」とは



「エコニール®」は、**廃棄された漁網や廃棄カーペット等**から再生されたイタリア生まれの**100%再生ナイロン**素材。

石油由来の通常のナイロンに比べて**CO2排出量を最大90%削減**。環境配慮型纖維素材として、グッチ、バーバリー、プラダなどの大手ファッショングランドをはじめ**全世界2,000社以上の著名なブランドで採用**されている。

【環境配慮のポイント】

- ①**新たな資源を消費せず**に作ることができる
- ②**水やエネルギーの消費量**も通常のバージンナイロン**より少ない**
- ③**ゴミを減らす**ことが可能
- ④**二酸化炭素排出量が大幅に削減**
- ⑤**微生物による分解**が可能

その他のアルサグループの脱炭素への取り組み：事例③

【おしほりの歴史】

1603年頃、江戸時代からお客様への「おもてなし」として利用され始めました。このおしほり文化をサステナブルにするために、以下のコンセプトを考案しました。



日本初！

Concept

再資源化

Recycle

レンタルおしほり

+

おしほり



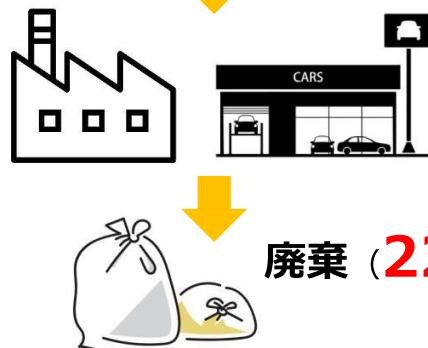
その他のアルサグループの脱炭素への取り組み：事例③

レンタルおしほりは、リユース→ウエス販売→廃棄というライフサイクルとなっているが、
「再製品化」する流れへ変革させ、**業界にイノベーションを起こしたい。**

【これまで】



二次利用
↓
廃棄おしほり
ウエス販売



【これから】



②反毛・生地製造

その他のアルサグループの脱炭素への取り組み：事例③



着古されたユニフォームは
再生素材として回収。



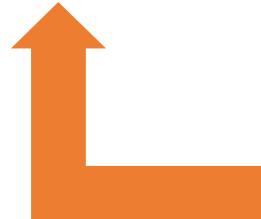
製品の循環サイクル
(サーキュラーエコノミー)



廃棄おしぶり



着古されたユニフォーム



新品のユニフォームをお届け



新たに再生生地→アイテムを製造



廃棄おしぶりと併せて運搬

最後に

なぜ私たちが環境改善を考えるのか？

そこに守りたい大切な生命と自然があるから...

